

## 会話が弾む紙芝居と観察会

富澤湧水で近隣の保育園と一緒に、紙芝居「ぼくのゆめはわき水になるこ」を披露、紙芝居の絵やお話しに引き込まれて、子どもたちの会話が弾みました。「ぼく」が和光市の湧き水になったのも



納得。

其の後は、冷たい湧き水を触ったり、粘土を触ってみたり、生き物探しを楽しんだり、サワガニも発見。

楽しい観察会でした。

